

中学2年 第3回 社会 定期テスト予想問題 年____組 番____ 氏名_____

※答えはすべて解答用紙に記号で記入しなさい。

得点	/100
----	------

知識・技能（60点）

知技1 江戸幕府の成立としくみについて、次の問いに答えなさい。 2点×10＝20点

- (1) 1603年に征夷大将軍に任じられ、江戸幕府を開いた人物を、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。
- ア 織田信長 イ 豊臣秀吉 ウ 徳川家康 エ 徳川家光
- (2) 1600年、(1)の人物が石田三成らを破り、全国支配の実権をにぎるきっかけとなった戦いを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。
- ア 桶狭間の戦い イ 関ヶ原の戦い
ウ 長篠の戦い エ 壇ノ浦の戦い
- (3) 幕府が大名を統制するために定めた法令を、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。
- ア 御成敗式目 イ 分国法
ウ 武家諸法度 エ 公事方御定書
- (4) 徳川氏の一族である大名のよび名を、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。
- ア 親藩 イ 譜代大名 ウ 外様大名 エ 旗本
- (5) (2)の戦い以前から徳川氏に従っていた大名のよび名を、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。
- ア 親藩 イ 譜代大名 ウ 外様大名 エ 御家人
- (6) (2)の戦いののちに徳川氏に従い、江戸から遠い地に配置された大名のよび名を、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。
- ア 親藩 イ 譜代大名 ウ 外様大名 エ 旗本
- (7) 幕府と藩が全国の土地と人々を支配するしくみを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。
- ア 封建制度 イ 幕藩体制 ウ 律令制度 エ 執権政治
- (8) 江戸幕府で、将軍のもとで政治全体を取りまとめた常置の最高の役職を、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。
- ア 老中 イ 若年寄 ウ 執権 エ 管領
- (9) 幕府が朝廷や西日本の大名を監視するために京都に置いた役職を、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。
- ア 六波羅探題 イ 京都所司代
ウ 大坂城代 エ 大宰府

(10) 1635年に制度として定められた、大名が1年おきに領地と江戸を行き来する決まりを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

ア 刀狩 イ 楽市・楽座 ウ 上げ米の制 エ 参勤交代

知技2 江戸時代の対外関係について、次の問いに答えなさい。 2点×10＝20点

- (1) 江戸時代の初め、幕府が大名や商人に海外渡航の許可状を与えて行わせた貿易を、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

ア 勘合貿易 イ 南蛮貿易 ウ 朱印船貿易 エ 日宋貿易

- (2) (1)にともなって、東南アジアの各地にできた日本人の居住地を、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

ア 唐人屋敷 イ 日本町 ウ 出島 エ 宿場町

- (3) 将軍の代がわりごとに、朝鮮から日本へ派遣された使節を、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

ア 遣唐使 イ 遣隋使 ウ 岩倉使節団 エ 朝鮮通信使

- (4) 琉球王国を武力で従え、その支配下に置いた藩を、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

ア 対馬藩 イ 松前藩 ウ 薩摩藩 エ 長州藩

- (5) 蝦夷地でアイヌの人々と交易を行う権利を幕府から認められていた藩を、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

ア 対馬藩 イ 松前藩 ウ 薩摩藩 エ 土佐藩

- (6) 朝鮮との外交や貿易の窓口となった藩を、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

ア 対馬藩 イ 松前藩 ウ 薩摩藩 エ 長州藩

- (7) キリスト教の信者を見つけ出すために、キリストや聖母の像を人々に踏ませた方法を、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

ア 五人組 イ 刀狩 ウ 検地 エ 絵踏

- (8) 1641年にオランダ商館が移された、長崎につくられた扇形の人工島を、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

ア 出島 イ 唐人屋敷 ウ 平戸 エ 神戸

- (9) 人々がキリスト教の信者でないことを寺に証明させ、必ずいずれかの寺に所属させた制度を、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

ア 五人組 イ 楽市・楽座
ウ 宗門改め（寺請制度） エ 検地

- (10) いわゆる鎖国のもとで、長崎での貿易を認められていた国の組み合わせとして正しいものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

ア オランダと中国 イ ポルトガルとスペイン
ウ イギリスとオランダ エ 朝鮮と琉球

知技3 江戸時代の産業・交通と文化について、次の問いに答えなさい。 2点×10＝20点

- (1) 江戸・大阪・京都の3つの大都市をまとめたよび名を、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

ア 三都 イ 三大都市圏 ウ 五街道 エ 宿場町

- (2) 江戸の日本橋を起点に整備された、5つの主要な街道をまとめたよび名を、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

ア 東海道 イ 南海路 ウ 五街道 エ 宿場町

- (3) 東北・北陸地方から日本海・瀬戸内海を通過して大阪へ物資を運んだ航路を、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

ア 東廻り航路 イ 南海路

ウ 樽廻船 エ 西廻り航路

- (4) 刃が数本に分かれていて、土を深く耕すことができるように改良された農具を、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

ア 千歯こき イ 備中ぐわ ウ 唐箕 エ 踏車

- (5) 多くの歯がついていて、脱穀の作業を能率よく行えるようにした農具を、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

ア 備中ぐわ イ 唐箕 ウ 千歯こき エ 千石どおし

- (6) 問屋が農民に原料や道具を貸して製品をつくらせ、できあがったものを買い取るしくみを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

ア 工場制手工業 イ 問屋制家内工業

ウ 工場制機械工業 エ 座

- (7) 17世紀末から18世紀初めにかけて、上方（京都・大阪）の町人を担い手として栄えた文化を、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

ア 元禄文化 イ 化政文化 ウ 桃山文化 エ 東山文化

- (8) 俳諧を芸術として大成し、紀行文『奥の細道』を著した人物を、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

ア 井原西鶴 イ 近松門左衛門

ウ 十返舎一九 エ 松尾芭蕉

- (9) 19世紀前半に、江戸の町人を中心に栄えた文化を、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

ア 元禄文化 イ 国風文化 ウ 化政文化 エ 天平文化

- (10) 風景画の浮世絵『富嶽三十六景』を描いた人物を、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

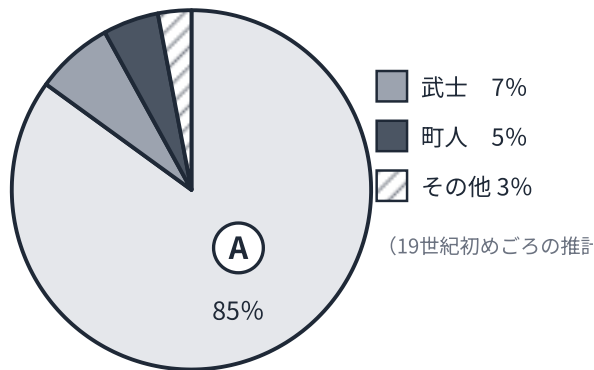
ア 葛飾北斎 イ 歌川広重

ウ 喜多川歌麿 エ 東洲斎写楽

思考・判断・表現 (40点)

- 考1** 次の資料1は、江戸時代の身分別の人口の割合を示したものである。これを見て問いに 2点×6＝12点
答えなさい。

【資料1】江戸時代の身分別人口の割合



- (1) 資料1のAにあてはまる身分を、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。
ア 武士 イ 百姓 ウ 町人 エ 公家
- (2) 江戸時代の農村で、自分の田畑を持たず、他人の田畑を借りて耕していた人々のよび名を、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。
ア 名主 イ 組頭 ウ 水のみ百姓 エ 地主
- (3) 幕府がAの人々を5戸ずつまとめ、年貢の納入や犯罪の防止について連帯責任を負わせたしくみを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。
ア 惣 イ 座 ウ 株仲間 エ 五人組
- (4) 幕府や藩が(3)のようなしくみをつくり、Aの人々の衣食住を細かく統制した目的として最も適切なものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。
ア 年貢を確実に納めさせ、幕府や藩の財政を安定させるため。
イ 人々を都市に移住させ、商業を発展させるため。
ウ 人々に武器を持たせ、幕府の軍事力を高めるため。
エ 人々の身分を武士に引き上げ、家臣を増やすため。
- (5) 資料1から読み取れることとして正しいものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。
ア 武士は全人口の3割以上を占めていた。
イ Aの身分は全人口の8割以上を占めていた。
ウ 町人の割合は武士の割合より大きい。
エ 武士と町人を合わせると全人口の半分を超える。

- (6) 資料1からわかる江戸時代の支配のしくみの説明として最も適切なものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

ア 人口のうえでは少数の武士が、多数のAから年貢を取ることで支配を支えていた。

イ 武士が人口の大半を占めていたため、年貢に頼らなくても生活できた。

ウ 町人が人口の大半を占め、幕府の収入の中心は商業の税であった。

エ Aの人口は少なかったため、年貢は幕府の収入のごく一部であった。

考2

次の資料2は、江戸時代初期の対外関係に関するおもなできごとをまとめた年表である。これを見て問いに答えなさい。

2点×7=14点

【資料2】

年	おもなできごと
1612年	幕府が直接支配する土地に禁教令を出す
1624年	(あ) 船の来航を禁止する
1635年	日本人の海外渡航と、海外にいる日本人の帰国を禁止する
1637年	九州で (い) が起こる
1639年	(う) 船の来航を禁止する
1641年	平戸のオランダ商館を長崎の人工島に移す

- (1) 資料2の (あ) にあてはまる国を、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。
ア ポルトガル イ スペイン ウ イギリス エ オランダ
- (2) 資料2の (い) にあてはまるできごとを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。
ア 正長の土一揆 イ 島原・天草一揆
ウ 大塩平八郎の乱 エ 加賀の一向一揆
- (3) 資料2の (う) にあてはまる国を、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。
ア ポルトガル イ スペイン ウ イギリス エ オランダ
- (4) 幕府がヨーロッパの国のうちオランダにだけ貿易を認めた理由として最も適切なものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。
ア オランダはキリスト教の布教を行わず、貿易だけを求めたから。
イ オランダは日本にキリスト教を広めることを約束したから。
ウ オランダは日本から最も近い国だったから。
エ オランダは幕府に軍隊を貸し、大名の反乱をおさえたから。
- (5) 資料2から読み取れることとして正しいものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。
ア 日本人の海外渡航が禁止されたのは、禁教令が出されるより前である。
イ 九州での一揆は、(あ) 船の来航禁止より後に起こった。
ウ オランダ商館が長崎に移されたのは、(う) 船の来航禁止より前である。
エ 禁教令が出されてから一揆が起こるまでの期間は、10年に満たない。
- (6) 幕府がこのように外国との交流を厳しく制限していった目的として最も適切なものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

ア キリスト教の広まりを防ぎ、貿易の利益を幕府が独占するため。

イ 外国の進んだ技術をすべて取り入れるため。

ウ 日本人を海外に移住させ、領土を広げるため。

エ 大名に自由な貿易を認め、各藩の経済を発展させるため。

- (7) 資料2の1641年のできごとによって、ヨーロッパとの貿易はどのようなになったか。最も適切なものを、次の**ア～エ**から1つ選び、記号で答えなさい。

ア 長崎につくられた人工島だけに限られ、幕府の監視のもとで行われるようになった。

イ 平戸と長崎の両方の港で、だれでも自由に行えるようになった。

ウ 商館員が日本国内を自由に旅行し、各地の町で商売できるようになった。

エ ヨーロッパとの貿易は完全に停止され、以後まったく行われなくなった。

考3 次の資料3は、江戸時代に行われた三つの改革についてまとめたものである。これを見て問いに答えなさい。 2点×7=14点

【資料3】

改革の名称	中心人物	おもな政策
享保の改革	(A)	目安箱を設置する／ <u>上げ米の制</u> を定める／公事方御定書を定める
寛政の改革	(B)	昌平坂学問所で朱子学以外の学問を禁じる／ききんに備えて米を蓄えさせる
天保の改革	水野忠邦	<u>株仲間を解散させる</u> ／江戸に出てきた人を村に帰す

- (1) 資料3の (A) にあてはまる人物を、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。
ア 徳川家光 イ 徳川綱吉 ウ 徳川吉宗 エ 徳川慶喜
- (2) 資料3の (B) にあてはまる人物を、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。
ア 田沼意次 イ 松平定信 ウ 水野忠邦 エ 新井白石
- (3) 寛政の改革の直前に老中として政治を行い、商人の力を利用して財政を立て直そうとしたが、わいろが横行して失脚した人物を、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。
ア 田沼意次 イ 松平定信 ウ 水野忠邦 エ 新井白石
- (4) 資料3の下線部「上げ米の制」の内容として最も適切なものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。
ア 百姓から取る年貢の率を引き下げ、生活を楽にした。
イ 商人に米を安く売らせ、江戸の物価を下げた。
ウ 幕府が持つ米をすべて売り払い、現金に換えた。
エ 大名に米を献上させるかわりに、参勤交代での江戸滞在の期間を短くした。
- (5) 資料3の下線部「株仲間を解散させる」政策の目的として最も適切なものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。
ア 外国との貿易をさかんにし、幕府の収入を増やすため。
イ 商品の流通の独占をやめさせ、物価を下げるため。
ウ 大名が力をもつのを防ぎ、幕府の軍事力を強めるため。
エ 大商人に資金を出させ、新田の開発を進めるため。
- (6) (3)の人物が行った政策として最も適切なものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。
ア 株仲間を解散させ、ぜいたくを禁じた。
イ 朱子学以外の学問を学ぶことを禁じた。
ウ 株仲間を認めて営業税を取り、長崎での貿易を拡大した。
エ 目安箱を設置し、民衆の意見を聞いた。
- (7) 資料3から読み取れることとして最も適切なものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 三つの改革は、いずれも商人の力を利用して財政を立て直そうとしたものである。
- イ 三つの改革は、いずれも同じ人物が中心となって進められた。
- ウ 三つの改革では、いずれも株仲間を解散させる政策がとられた。
- エ 三つの改革は、いずれも幕府の財政の立て直しをめざして行われた。

解答用紙①（知識・技能）

年____組 番____ 氏名_____

知技 1	(1)		(2)	
	(3)		(4)	
	(5)		(6)	
	(7)		(8)	
	(9)		(10)	
知技 2	(1)		(2)	
	(3)		(4)	
	(5)		(6)	
	(7)		(8)	
	(9)		(10)	
知技 3	(1)		(2)	
	(3)		(4)	
	(5)		(6)	
	(7)		(8)	
	(9)		(10)	

知識・技能 小計	／60
----------	-----

解答用紙②（思考・判断・表現）

年____組 番____ 氏名_____

考 1	(1)		(2)	
	(3)		(4)	
	(5)		(6)	
考 2	(1)		(2)	
	(3)		(4)	
	(5)		(6)	
	(7)			
考 3	(1)		(2)	
	(3)		(4)	
	(5)		(6)	
	(7)			

思考・判断・表現 小計	／40	合 計	／100
-------------	-----	-----	------

